

教会創立100周年
週 報
2022年10月9日 5206週

【今年度のテーマ・聖句】

「感謝と前進

—キリストの香りを携えて—

あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。だから、自分の体で神の栄光を現しなさい。

(コリントの信徒への手紙一 6章 20節)

巻頭言

伊藤光雄牧師

「神の愛に応えて」

「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。これこそ律法と預言者である。」

— マタイ福音書七章一二節 —

私たちの日常生活の中で物を運ぶ(送る)身近な手段として「宅急便」が定着しています。実はこの宅急便は一人のクリスチャンの考案によって始められたのです。

宅急便という仕事は、運ぶ手段がなくて困っている人に、全国どこへでも、たとえ荷物一つでも配達するものです。そして私たちは日頃、宅急便という存在の恩恵にあずかっています。しかしこれは運送業者の立場で考えるならば手間ひまのかかる作業です。ですから開始当初、ある経営者からは「そんなことをしたら会社はつぶれる」と忠告を受けたそうです。

しかし世のため、人のために役立ちたいという趣旨に立って「もし家庭の主婦(消費者)の立場に立つたらどうして欲しいか」という視点から考え出して宅急便を始めたのです。

つまり宅急便は、金儲けから始まったのではなく、少しでも人々に喜んでいただき、便利で助かるという言葉聞きたいために始まったものなのです。そしてこの宅急便の精神の土台となっていたものが右掲の聖書の中の黄金律と言われるイエス・キリストの言葉です。

今では欠かせない宅急便、そこにはイエス・キリストの言葉も梱包されているのです。

日本バプテスト シオン山教会

牧師：伊藤光雄

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-15-21

TEL:093-561-0772 Fax:093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



◆ 主日礼拝

午前 10 時 30 分

愛の園保育園創
立 74 周年記念

司会 千葉敦子執事
奏楽 田中由紀子姉

前 奏
招 詞 出エジプト 18 : 20
頌 栄 11 (たたえよたたえよ)
主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)
讃 美 90 (神この世を愛したもう)
愛の園創立 74 周年を憶えて
活動報告 田中秀一園長
聖 書 マタイ 22 : 34 ~ 40
(新共同訳 44p 口語訳 37p)
祈 禱
祈 讚 美 310 (主イエスよわれと) 聖歌隊
宣 教 「愛を教える」 伊藤光雄牧師
祈 禱 美 645 - 1, 2 節
(すべてをくださる恵みの神)
献 金 祈り : 船津丸泰姉
(女性会 C 班)
報 告
頌 栄 674 (父 み子 聖霊の) 伊藤光雄牧師
祝 禱
後 奏

◎ 今月の聖句

「わたしの法を行い、わたしの掟を守り、それに従って歩みなさい。わたしはあなたたちの神、主である。」
(レビ記 18 章 4 節)

今月の当番役員

藤田小四郎 伊藤清美

本日の集会

教会学校

幼稚科・小学科・中高科
・青年科・成人科
9 : 30 ~ 10 : 15

主日礼拝の当番

受付 : 二木榮子 高崎満
藤田小四郎(当番役員)

お花 : 酒井光子

各会例会

11 : 50 ~ 12 : 30

昼食

クリスマス実行委員会

◎ 今週の集会 (10月9日 ~ 10月15日)

12日(水) 19時30分

祈りを合わせましょう

<聖書> エズラ 6 : 13 ~ 22

12日(水) 祈禱会 I 19 : 00

(奨励 : 藤田小四郎執事)

13日(木) 祈禱会 II 10 : 30

(奨励 : 伊藤光雄牧師)

今週の聖書日課と祈り

9日(日) 士師記	21章	鴉かよ子
10日(月) ルツ記	1章	岸川久代
11日(火) ルツ記	2章	木村正美
12日(水) ルツ記	3章	齊藤弘司
13日(木) ルツ記	4章	齊藤里美
14日(金) サムエル記上	1章	酒井光子
15日(土) サムエル記上	2章	酒井みどり